

Chateau La Borie

Grand Vin du Roi de Navarre

E・ギガルやポール・ジャブレ・エネで時価数万円のエルミタージュを造り上げたジャック・デスヴェルノワが醸す、世界で唯一のブドウ【ペリゴール・ノワール 100%】で造る超・希少なワイン！

時のフランス国王アンリ 4 世がその美味しさ故、王室の名前を冠した畑で造らせたという幻のワインが遂に復活しました！このワインが造られるペリゴール地方は黒トリュフの産地としても有名で、このワインとの相性は誰もが認める最高の組み合わせ！おそらくアンリ 4 世もこのマリアージュを楽しんだであろう、**時の“フランス王室御用達ワイン”が 100 年の時を経て遂に復活です！**

時はフランス王朝 16 世紀のアンリ 4 世の時代・・・彼はフランス最高級の黒トリュフ産地として有名なペリゴール地方に、王室の名を冠した 2,500 ヘクタールものブドウ畑を所有していました。この象徴的な畑には、王の完全オリジナルなブドウ品種“ペリゴール・ノワール”が植えられていました。当時のアンリ 4 世は、このブドウで造られたワインと黒トリュフのマリアージュで至福の時を過ごしたことでしょう。

そして、時は流れ、激動する世界情勢の中“ペリゴール・ノワール”は徐々にその姿を消し、残ったのはわずかに 2、3 本のみ。しかも、100 年ほど前に僅かに生産されていた事を考えると、おそらく 100 年以上は生き永らえたであろうかなりの老木。そして、このわずかな老木から、5 年の歳月をかけ約 20,000 本のブドウの樹を植樹することに成功しました。これは王様の時代の 2,500 ヘクタールとまではいかないものの 3 ヘクタールを植えるのには十分な本数です。1 ヘクタール当たり 5000 本のブドウが植わっており 45hl の生産量となります。

畑はドルドーニュ地方ペリゴールにおける黒トリュフ産地の中心で、ペリゴール市から北東に 20km、サンテステフの真東 140km の地点に広がります。Coteaux de Sorges のアペラシオン(現行ワインは IGP PERIGORD)で唯一のワイナリーで、唯一のブドウ“ペリゴール・ノワール”で造られる超・希少なワインです。

ペリゴール・ノワールはマルベックと同じ系譜を持つと言われているブドウ品種だが、タンニンは控えめで果実のボリューム感が強烈に残るのが特徴です。土壌は石灰岩の上に粘土質が覆われており、高台に位置しているため水捌けも非常に良く、銘醸ひしめくサンテミリオンの土壌に非常に良く似ていると言われています。また、最高級のトリュフが収穫されていた事もあり、**最初からオーガニック土壌であったためビオダイナミ農法**で育てられています(2、3 年以内に認証予定)。

ワインメーカーはジャック・デスヴェルノワ。彼はコート・デュ・ローヌのポール・ジャブレ・エネで、時価数万円の**エルミタージュ・ラ・シャペルのベスト 10 ヴィンテージ**を造り上げました。現在は同じく**コート・デュ・ローヌで名実ともに NO.1 生産者である E.ギガルの醸造ディレクター**も務めています。



3 日間の低温マセラシオン、温度管理されたタンクでの発酵後。フレンチオークの新樽 30%で 18 か月熟成。使用される樽は Saury, Sylvain, Seguin Moreau, Remon を平均的な割合になるように熟成。その後瓶詰されるが、飲み頃になるまではワイナリーのセラーで熟成させる。現時点での最新ヴィンテージは 2015 年で 10,000 本生産されたが、2017 年は生産無し。2018 年、2019 年は 5,000 本。日本へ割り当ては非常に少ない希少なワインとなります。

シャトー・ラ・ボリー 2015 IGP・ペリゴール 参考小売価格 5,800 円(税別)

- ◆タイプ/容量: 赤ワイン/750ml ◆生産地: フランス/南西地方/ペリゴール
- ◆ブドウ品種: ペリゴール・ノワール 100% ◆JAN:4582245860916